

## 師範

### THONGLOR TRAIRATANA 師範

は、弟の KHRU MANOON 師範と共にスリトライラットスタイルの師範代である。彼は、さまざまな顔を持ち、海軍の特別部隊や、バンコク警察の警察学校でも指導を行い、国際剣術協会のテクニカルマネージャーでもある。彼は、タイの伝統格闘技の修行に人生の全てを捧げてきた。彼が教えるスタイルは、タイにおいて最古のもので、まさに究極の戦闘的スタイルである。つまり効果的かつ破壊的なスタイルというだけでなく、見るものを惹きつける壮大さを持つ。写真は、KHRU WA HOEN 師範と写る師範代。KHRU WA HOEN 師範は、タイの太極拳 RAM-AWUT の最も偉大な理解者で、この二人が、KRABI KRABONG の世界において最も偉大な人物である。

### PONGSAK KONGJEEM 師範

は、すばらしい指導者であり、ZADRA VALERIO 師範の友人。彼の生徒の一人 RONG RIEN SATORINOTHANBURI は、多くの KRABI KRABONG の大会で優秀な成績を収める。彼は、韓国で開催された格闘技世界大会のタイ代表として選ばれ、2位の成績を収めた。

### VALERIO ZADRA 師範

は、23年間さまざまなスタイルのカンフーを学び、主なものにショウリン、タンラン、パクワ、ウィンチュム、リンクウェイ、チクンがある。また、タムバイ、カイト、ヨキーバタリンをマスターする。太極拳、シアツマッサージ、の訓練も積んだ。1986年にカンフーと太極拳で黒帯をとる。

彼は、ナイフや両刀を使ったフルコンタクト・ノールールスタイルを専門とし、30種類の武器を使った伝統的格闘スタイルを学んだ。更に実践的なスタイルを求めて、1992年からタイへ移り住み、一般的にはまったく知られていない極めて破壊的な秘伝の格闘流儀 KRABI KRABONG を学ぶ。タイでスリトライラットスタイルの創始者 THONGLOR TRAIRATANA 師範代に会い、彼を師と仰ぐ。

1994年 KRABI KRABONG 世界大会において、剣と両刀の部門で銀メダルを獲得し、無敵のタイ格闘家を相手にメダルを獲得した初めての西洋人となった。1999年には、同じ規模の大会においてサーベル部門で金メダルを、両刀部門で銀メダルを獲得した。

PONGSAK KONGJEEM 師範の下、さらに技術を磨き、タイ政府から賞賛と公認をいただいた。また、PIJAPONG 師匠の下 WAT PHO 修道院でシアツマッサージの資格を得る。タイ国王 BHUMIPHOL により直接支援されているバンコクのタイスポーツ連盟の指導者でもある。

1992年、世界に KRABI KRABONG を広めるため Dr.WONGWISUT を会長とし

IKKA(International Krabi Krabong Association)を設立。IKKA は、スリトライラット剣術クラブ、タイスポーツ連盟、国王の支援、タイ政府の公認の下活動している。

#### WONGWISUT Dott. ssa PIMCHANOK 師範

バンコクの有名な大学 MAHIDOL 大学で、整形外科と産婦人科を専門とし医学部を卒業。幼い時から、タイの格闘技を習い始め、THONGLOR TRAIRATANA 師範代、WA HOEN 師範、PONGSAK 師範の下、ムエタイ、KRABI KRABONG を学び、師範の称号を得る。テコンドーや他のいくつかの格闘技の黒帯を持ち、最も得意な武器は、単剣、両刀、マイサンである。彼女は、THERAVADA 仏教の瞑想技術の専門家でもあり、セミナーなども開く。タイシアツマッサージ NUAT POEN BORAN を学び、バンコクの WAT POH マッサージスクールで資格を獲得する。現在は VICENZA でシアツマッサージャーとして働く。